令和６年９月 24 日

小規模多機能ホーム　きいちご倶楽部

令和６年度第３回　地域運営推進会議　報告書

出席者：

高齢者あんしん支援センター	１名	出雲市高齢者福祉課	１名
民生委員・福祉委員	１名	地域委員	１名
社会福祉法人星隆会理事長	１名	施設職員	１名

配布資料

①会議資料（本資料）

②小規模多機能型居宅介護サービス提供状況報告書

＜ご利用者の状況＞

１．登録状況

9 月 24 日現在、15 人の方に利用登録いただいています（登録定員：25 人）

要介護度と男女別の人数は次のとおりです。

	男性	女性	計
要介護１	4	4	8
要介護２	1	3	4
要介護３	0	1	1
要介護４	0	2	2
要介護５	0	0	0
計	5	10	15

年齢と男女別の人数は次のとおりです。

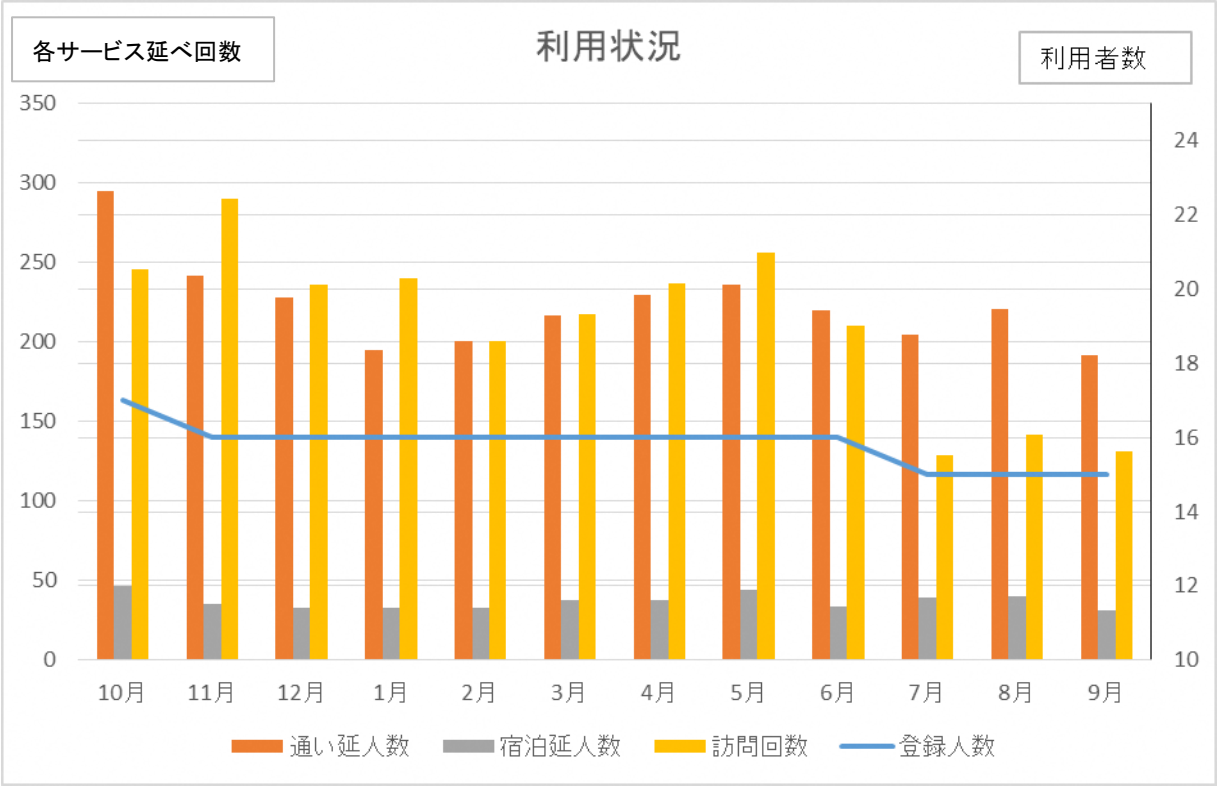
年齢	男性	女性	計
60 歳代	0	1	1
70 歳代	0	2	2
80 歳代	4	2	6
90 歳代	1	5	6
計	5	10	15

平均要介護度：1.81
平均年齢：85.44 歳

２．サービス提供状況の推移（登録人数、通い、泊まり、訪問）

直近２カ月の実績数（延べ数）

月	通い	訪問	泊り
8 月	221	142	40
9 月	192	131	31



別紙「小規模多機能型居宅介護　サービス提供状況報告書」も参照してください

対前月比

施設内での新型コロナの流行がおさまり、８月は全てのサービスにおいて利用回数が増加した。
９月に入り１名の方が入院となり、通い・泊りサービスに減少が生じた。

３．８月～９月　行事・レクリエーション

８月 19 日（月）～　８月 20 日（火）　ヨーグルトゼリーパフェ作り

参加者：19 日 10 名／20 日８名

午後のお茶にヨーグルトゼリーパフェを作りました。

利用者の方に桃やバナナなどのフルーツを切ってもらい、ヨーグルトゼリーを入れた器に各自で盛り付けを行ってもらいました。豪華に盛り付けられたパフェを皆さん喜んで召し上がられて

いました。

8月27日（火）職員会議　…　利用者様の生活状況の確認と支援方法について

9月5日（木）～　9月6日（金）　そうめん流し

参加者：5日7名／6日9名

昼食にそうめん流しを行いました。

ホール内に竹を設置し、皆さんに流れてくるそうめんやうずらの卵、一口ウインナーなどを取って召し上がって頂きました。

普段は小食の方もいつもよりもたくさん召し上がられ、楽しんで食事をされていました。

9月9日（月）　月見のお茶会

参加者：8名

中秋の名月に合わせ、お茶会を行いました。

午前中に利用者の方に月見団子を作っていただき、午後のお茶に職員が点てた抹茶と一緒にお出ししました。

ホール内の照明を落とし、秋の虫の音をBGMにかけながら行い、雰囲気よく行えました。

「久しぶりに抹茶をよばれてよかった」などとても喜んでいただけました。

9月17日（火）～　18日（水）　敬老会

参加者：17日9名／18日6名

敬老会を行いました。

昼食にお祝い膳をお出しし、会話も弾んで皆さん喜ばれていました。

午後のお茶の際には職員が手作りしたプレゼントと色紙をお渡しし、歌を歌ってお祝いしました。

9月24日（火）職員会議　…　利用者様の生活状況の確認と支援方法について

4．研修受講

内部研修

8月　8月27日実施　褥瘡

9月　9月24日実施　救命救急処置

外部研修

6月26日～10月3日　介護職員実践者研修　職員：伊藤

9月25日　感染症・食中毒の発生予防とまん延防止　職員：川島

6．入退院

88歳　男性　要介護2

9/8　自宅近くの用水路で転倒され救急外来に受診し 8 日より入院される。
9/9　検査で左脚腓骨骨折との診断される。
その後、保存的治療となり、徳洲会病院にてリハビリを実施されている。

7．事故報告

対象者：77 歳　女性　　令和 6 年 8 月 25 日　9 時 00 分頃発生
朝の訪問時にご家族により既に服用されていた朝食後薬を、誤って重複して服用してしまった。
家族様に気付いた時点で直ぐに連絡し、謝罪を行い、様子観察を行う。
その後は特に体調の変化は見られなかった。

対象者：98 歳　女性　　令和 6 年 9 月 3 日　15 時 20 分頃発生
午後のお茶の際に、ティッシュペーパーを口の中に入れられているのを発見する。
直ぐに声掛けを行い、口の中から出してもらう。その後、口の中に残りがない事を確認する。
その後は様子観察を行い、体調に変化は見られなかった。
ご家族が迎えに来られた際に報告し、謝罪を行う。また自宅でも注意してもらうよう促し、様子観察をお願いする。

8．サービス評価

現在、事業所サービス自己評価を実施中

9．質疑応答

1．入院された方だが、用水路で転倒とあるが詳細はどのようなものか？(民生委員様)
⇒詳細は不明だが用水路に水はなかったと聞いている。また当初は腰や臀部の痛みを訴えられているとの事だった。(管理者)
リハビリを継続されていると聞いているが、家族としては自宅での生活は難しいのではないかとのことで施設入所を検討されていると聞いている(理事長)

2．事故報告について、なぜ薬の服用を重複してしまったのか？(出雲市高齢者福祉課様)
⇒お薬カレンダーを使用されており、日曜日の朝食後薬を服用後、新しい薬を入れておられたが、職員がそれに気づかず服用してもらってしまった。(管理者)

3．そうめん流しだが、竹はどうやって調達したのか？(高齢者あんしん支援センター様)
⇒職員が自宅より切り出して持参し行った。いつもと違う食事にとても喜ばれ、たくさん召し上がられていた。(管理者)

4．66 歳の女性の方が要介護 3 とあるが、若いのになぜそんなに介護度が高いのか？(地域委員様)
⇒精神的な疾患と白内障の悪化によりほぼ目が見えていないことが原因と思われる。(管理者)